

水質測定用 試薬セット

Reagent Set for Water Analyzer

型式：LR-



多項目水質計 ラムダ-9000 (p.35) や、お手持ちの分光光度計を使用して水質を測定するためのセットです。
検水量は25mLを推奨しています。

特長

- 試薬はできるだけ粉末にし、1回分ずつパックしてありますので、計量不要で取扱いが便利です。
- 項目あたりの試薬数を少なくし、測定作業を容易にしております。(測定項目によっては前処理が必要です。)

測定項目及び試薬一覧表 水質計による測定

● 試薬のご注文は試薬No.および型式でご指定ください。(例えば、No.24 LR-AI)
● ラムダ-9000の測定項目は、p.38をご参照ください。

型式	測定項目	試薬No.	測定原理	測定時間 (分)	試薬数	測定範囲 (mg/L)		入数	備考
						ラムダ-8000	UV-1240 (Ver.1.20迄)		
LR-AI	アルミニウム	24	ECR法	5	2	0.05~0.4	0.05~0.4	30	
-B	ほう素	39	アゾメチンH法	30	2	1.0~8.0	*1.0~10	25	
-Ca-B	カルシウム	48	フタレインコンプレクソン法	2	1	0.5~15	0.5~15	40	
-Cl	塩化物	10	塩化銀比濁法	3	1	0.6~25	0.6~30	50	
-ClO-C	残留塩素(高濃度)	11C	よう化カリウム法	1	1	5.0~200	*2.0~200	40	
-ClO-DP	残留塩素(遊離)	11B	DPD法	1	1	0.05~2.0	0.02~2.0	50	
-CN-B	遊離シアン	14B	4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン法	23	2	0.01~0.4	*0.01~0.4	30	
-CN ⁻	全シアン	46	ピクリン酸法	[18]	2	0.1~1.2	0.1~3.0	40	全シアン検定器が必要(p.29)
-COD-B	COD	44	アルカリ性過マンガン酸カリウム法	10	2	2.0~10	2.0~10	30	KMnO ₄ 消費量にも使用
-Cr ⁶⁺	6価クロム	31	ジフェニルカルバジド法	5	1	0.02~1.1	0.02~1.0	50	
-Cr ⁷⁺	全クロム	40	酸化とジフェニルカルバジド法	[15]	4	0.02~1.1	0.02~1.0	30	加熱具が必要 ラムダ-1000、2000、 6000にのみ対応
-Cu	銅	25	DDTC法	5	1	—	—	40	
-50Cu	銅	50	バクソプロイン法	3	1	0.2~5.0	0.1~5.0	30	
-F-B	ふっ素(遊離)	13B	ランタンアリザリンコンプレクソン法	15	1	0.2~1.2	*0.2~1.2	40	
-Fe ³⁺ -B	鉄	41B	還元とo-フェナントロリン法	5	2	0.2~5.0	0.1~10	30	
-Fe ³⁺ -D	鉄(低濃度)	42	還元とパソフェナントロリン法	5	2	0.02~1.0	0.01~1.0	30	
-Fe ²⁺	2価鉄	29	o-フェナントロリン法	5	1	0.2~5.0	0.1~10	50	
-Fe ²⁺ -D	2価鉄(低濃度)	29D	パソフェナントロリン法	2	1	0.02~2.0	0.02~2.0	40	
-FOR	ホルムアルデヒド	51	MBTH法	15	2	0.05~0.5	0.05~0.8	30	
-H ₂ O ₂ -B	過酸化水素	45B	酵素法	10	1	0.05~2.0	*0.05~2.0	30	
-K	カリウム	36	カリボール比濁法	5	1	2.0~6.0	1.0~8.0	50	
-Mn	マンガン	28	過よう素酸カリウム法	5	2	0.5~15	0.5~15	30	
-NH ₄ -A	アンモニウム	17A	インドフェノール青法	8	3	0.1~4.0	0.1~5.0	30	
	アンモニウム態窒素					0.08~3.2	0.08~3.88		
-Ni	ニッケル	27	ジメチルグリオキシム法	5	1	0.5~7.0	0.5~8.0	50	UV-1240の測定時間は10分
-NO ₂	亜硝酸	18	ナフチルエチレンジアミン法	5	2	0.02~0.5	0.02~0.6	30	
	亜硝酸態窒素					0.006~0.16	0.006~0.18		
-NO ₃	硝酸	19	還元とナフチルエチレンジアミン法	5	2	0.1~5.0	0.2~5.0	30	
	硝酸態窒素					0.02~1.1	0.045~1.13		

株式会社 共立理化学研究所

Kyoritsu Chemical-Check Lab., Corp.

中国代理商联系电话：13701600767 丁先生

New

型式	測定項目	試薬No.	測定原理	測定時間(分)	試薬数	測定範囲(mg/L)		入数	備考
						ラムダ-8000	UV-1240(Ver.1.20迄)		
LR-O ₃	オゾン	54	酵素法	10	1	—	※0.15~5.0	30	
-PAA	過酢酸	55	よう化カリウム法	1	1	—	※0.15~0.35%	50	%表示です。
-PNL	フェノール	7	4-アミノアンチピリン法	5	2	0.5~5.0	0.5~5.0	30	
-PO ₄	りん酸	12	モリブデン青法	5	2	0.1~3.0	0.1~5.0	30	UV-1240ではりん酸の測定値をりん酸態りんに換算してください。
	りん酸態りん					0.03~1.0	(0.03~1.6)		
-S	硫化物(硫化水素)	53	メチレンブルー変法	3	2	0.05~0.8	※0.05~0.8	25	
-SiO ₂ C	シリカ(高濃度)	20C	モリブデン黄法	5	2	—	2.0~60	30	
-SiO ₂ D	シリカ(低濃度)	20D	モリブデン青法	10	3	0.3~5.0	0.3~5.0	30	
-SO ₄	硫酸	16	硫酸バリウム比濁法	5	1	5.0~200	5.0~300	50	
-TH-B	全硬度	47	フタレインコンプレクソン法	2	1	5.0~100	5.0~100	40	
-Zn	亜鉛	26	ジンコン法	5	1	0.1~2.0	0.1~2.0	50	UV-1240の測定時間は7分
-ZnB	亜鉛(KCN法)	26B	ジンコン法	6	2	0.15~2.0	0.1~2.0	30	他の金属を含む場合はKCNが必要 UV-1240の測定時間は8分

測定時間：[]は前処理作業も含んでいます。

※・・・(株)島津製作所製UV1240の水質プログラムパックには、組み込まれておりませんが、吸光度を測定して計算する方法で測定可能です。

前処理剤

型式	品名	目的	回数
NO ₃ -RA	硝酸測定用前処理剤	「No.19 硝酸」測定時に亜硝酸を除去	50回
LR-CIO-RA	残留塩素除去剤	「No.46 全シアン」を用いて全シアン測定時に残留塩素を除去	50回
LR-CIO-RB	総残留塩素剤	「No.11B 残留塩素(遊離)」を用いて総残留塩素を測定するとき	50回
LR-NH ₄ -M	NH ₄ 前処理剤(海水)	「No.17A アンモニウム」測定時に海水の影響を除去	50回
LR-CuNi-RA	CuNi除去剤	「No.26、26B 亜鉛」測定時に銅・ニッケルを除去	40回
LR-Zn-RB	Zn前処理剤	「No.26 亜鉛」測定時に別途KCNを使用するとき(No.26Bには予め含有)	30回

New

分光光度計のご紹介

水質測定システム 紫外可視分光光度計 水質測定プログラムパック(Ver.1.20) UVmini-1240 (株)島津製作所製

「水質測定用試薬セット」は、本機の水質測定プログラムパックに対応しています。
液晶画面により測定を進めることができます。



レシオビーム分光光度計 U-5100 (株)日立ハイテクノロジーズ製

本機のウェブサイトのアプリケーションに「水質測定用試薬セット」が掲載されています。測定項目や検量線データは、(株)日立ハイテクノロジーズにお問い合わせください。
ウェブサイト <http://www.hitachi-hitec.com/science/>
(会員登録が必要です)

